

市長の深い話

谷が



深谷市長 小島 進

夏本番

いよいよ夏本番です。今年もまた暑い夏がやって来ました。連日35度を超える猛暑日が続いており、熱中症で救急搬送されるかたが全国で増加しているという報道をよく耳にします。残念なこと、深谷においても、熱中症で救急搬送されたかたがおおくなりになってしまいました。皆さんも日ごろから水分補給やエアコンの使用、外出時における日傘の使用や帽子の着用などの対策をとっていただきたいと思えます。また、夏といえば、祭りの季節でもあります。

夏の祭りの目的はさまざまです

が、暑さを避けるために工夫を凝らして涼しさを味わおうという『納涼』の意味も含まれています。名前に『納涼』という言葉が冠されるのはそのためです。祭りの開催には、多くのかたが何か月も前から準備に携わり、ご尽力されています。また、深谷を離れて生活していても、このときだけは深谷に戻ってきて、祭りに参加するというかたもいらっしゃるのではないのでしょうか。

このようことから、祭りとは、地域のコミュニケーションやコミュニティの醸成にとって大切なことのできない大切な行事なのです。これからも多くの祭りが、深谷の文化・伝統として受け継がれ、開催し続けてくれることを期待しています。

わたしも祭りが大好きで、子どもたちは山車に乗って太鼓をたたいたり、みこしを担いでいます。今年も時間の許す限り、多くの祭りに参加したいと思っていますので、皆さんも、ぜひ足を運んでみてくださる。

TOPICS 1 市職員給与を減額

東日本大震災復興に向けた国からの地方公務員の給与引き下げ要請を受け、市では7月1日〜平成26年3月31日までの間、市長・副市長・教育長および職員の給与を減額することとしました。

職務	減額割合
市長・副市長・教育長	10%
7級以上(部長・次長)	7.83%
3~6級(主任・係長・課長補佐・課長級)	5.83%
2級以下(主事・主事補級)	2.83%

TOPICS 2 大規模太陽光発電設備を計画

電力の安定供給と再生可能エネルギーの有効活用を図るため、深谷市浄化センター内の敷地に大規模太陽光発電設備(メガソーラー)の建設を計画しています。

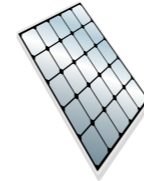
現在、請負業者の選定および関係機関との協議を進めています。今後、事業の採算性を十分見極め、関係機関との協議が整いましたら、建設を開始します。

事業予定地面積 約1.8ha
 発電出力(予定) 約1,500kW
 推定発電量 1~3万kWh(年間)

般家庭の約300世帯分の電力使用量)

市が発電事業者となつてメガソーラーを運営するのは、県内では3例目です。また、下水道事業が実施するのは、県内初となります。なお、完成は平成26年9月末、発電開始は10月1日を予定しています。

問い合わせ 下水道課 (574-6636)



『202ふれあい座談会』終了ご協力ありがとうございました

平成23年7月から2年間にわたり開催してきました『自治会訪問202ふれあい座談会』が、6月27日をもって終了しました。

自治会訪問202ふれあい座談会は、小島市長が市内の自治会を個別に訪問し、市政の現状や今後の見通しを市民の皆さんに直接説明する取り組みです。4,000人を超えるかたがたにご参加いただき、1,000件を超えるご意見をいただきました。いただいたご意見は、即時対応できたものや、各課で検討し平成25年度予算にも反映してまいりました。

各自治会の皆さんには、開催にあたりご協力いただき、ありがとうございました。

問い合わせ 秘書課 (574-6631)

TOPICS 3 学習にiPadを導入 ふっかちゃんi(愛)サポート事業

市では、『ふっかちゃん子ども福祉基金』を財源として、市内3校と教育研究所に設置している通級指導教室にiPadを整備しました。

通級指導教室とは、通常の学級に在籍する比較的軽度の障害がある児童生徒に対して特別な指導を行うための教室です。

障害の状態や発達の段階に応じてiPadを活用することにより、

学習や生活上の困難をサポートし、学習指導の効果を高めることを目的としています。

問い合わせ 学校教育課 (574-6636)



みんなの声 BOX

Q 自宅の庭にハチが巣を作りました。どうしたらよいですか？

A 巣には近づかず、駆除は専門業者に依頼してください。

むやみに巣に近づいたり刺激しないことが第一です。特にスズメバチの巣(球形でシマ模様、巣穴が1つ)の場合、ご自身で駆除することは大変危険です。駆除は、専門業者に依頼することをお勧めします。また、市では、ハチの巣の駆除は行っていませんが、防護服の貸し出しを行っていますので、環境衛生課までお問い合わせください。

問い合わせ 環境衛生課 (585-2215)

ありがとうの手紙



優秀賞
 小学校高学年の部
 自分へ

上柴東小学校6年(現上柴中学校1年) 阿弓 唯人さん

自分へおくるのもおかしいけど、その分ありがとうと思っているよ。なぜかって。それは、生まれてきてからずっと働いてきてくれたからだよ。特に登下校のとき、1年間に203日登下校するけど、どんな荷物があっても、どんなけがあっても、毎日毎日一歩一歩歩いてきた。いやだなと思った日も、やる気のない日も、一歩一歩歩いていくことにちがった気持ちになっていったっけ。毎日動き続けてきたその力強さに、ほくからほく自身へありがとう。